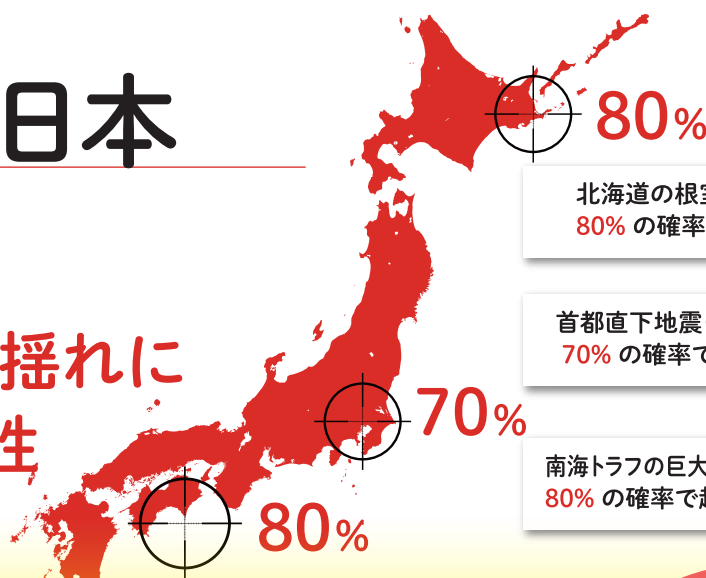


地震大国 日本

今後 30年間に
震度 6 弱以上の揺れに
見舞われる可能性



北海道の根室沖の巨大地震
80% の確率で起きるとされている

首都直下地震(マグニチュード8クラス)
70% の確率で起きるとされている

南海トラフの巨大地震(マグニチュード9クラス)
80% の確率で起きるとされている

いつかくるは 「今」かもしれない。

お考えください
BCP(事業継続計画)に
基づいた防災備蓄



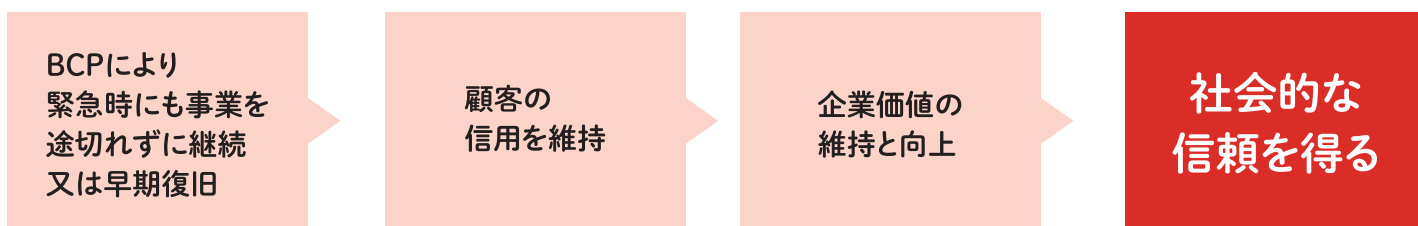
BCPとは 事業継続計画(BCP=Business Continuity Plan)

従来からある防災計画(損害を最小限にとどめる)の考え方を含みながら 企業が自然災害、大火災などの緊急事態に遭遇した場合に中核事業の継続、早期復旧を可能とするために 平時の活動 や 緊急時における 事業継続の方法、手段などを決めておく 計画 のこと。内閣府では、2005 年公表の「事業継続ガイドライン」で BCP 策定を強く推奨しており 特に 2011 年の 東日本大震災 をきっかけに その重要性がますます注目されています。

BCPを初めて策定するときは 段階を踏んで順に進めていく形を取ります



【BCP策定の必要性】 経済的価値だけでなく社会的価値の向上につながる、企業の営み



BCP(事業継続計画)に基づいた防災備蓄

ともに会社を支える従業員を守り、迅速に事業を再開するためにも
BCPに基づいた防災備蓄をおすすめします！

緊急事態に感染症の拡大リスクが高まります。
正しい知識で扱う衛生対策用品は必須です。
清潔な環境づくりを目指す大一産業は
感染対策、防災対策、猛暑対策など
幅広い課題解決方法を多数ご用意しております。



防災備蓄の重要性

防災備蓄をコストが惜しいからと取り組んでいなかったことが原因で
従業員が被害を受けた場合、安全配慮義務違反として法的責任を問われる可能性があります。

感染対策用品



スプレー
除菌剤

防災対策用品



猛暑対策用品



上記3点のカタログより貴社に必要な防災備蓄品をセレクト！※掲載の画像・イラストはイメージです
弊社 営業担当へお気軽にお声がけください

Stock-Stockへ
セレクトした
防災備蓄品を
見える化！



※カタログに掲載されている製品全てがStock-Stockに
入るわけではございません。

慌てても
必要なものを
直ぐに見分け
取り出して
使えます！

迷われているなら！
こちら、おすすめですよ。

厳選された
防災備蓄品が
セットになった！

ピスタ
BISTA



保管について

緊急時に倉庫へ保管された防災備蓄を取りに行けるとは限りません。
また、どこに保管されているか分かりづらいなどにより、一刻を争う際に時間をロスする可能性があります。